

「縮む諏訪を元気にするには」 グランドデザイン素描

26.1.19 (24. 5. 9) 矢島義恭

1-1 人口減少超高齢化社会の到来

- ▶ 人口減少が進む
 - ・ 2010年の諏訪圏域人口は204,875人、ピークより7,500人減少
 - ・ 2020年の推計人口は2001年のピークより21,347人、10%の減少
 - ・ 2030年の推計人口はピークより38,654人、18%の減少
- ▶ 超高齢化社会の到来
 - ・ 高齢者人口の増加と要介護者の激増が続く
 - ・ 生産年齢人口の激減が続く
 - ・ 年少人口の激減(少子化)

1-2 人口減少超高齢化社会の課題

[人口減少社会レポート No.5] を参照

2-1 人口減少の原因

超高齢化で死亡数が多くなり自然減少を止めることは極めて困難

- ・ 死亡数の増加 平均寿命がのびて高齢者層が厚くなったが限りがあるため
- ・ 出生数の減少
 - ① 出生率の低下(未婚化、晩婚化、晩産化) 2.07より低いと減少
 - ② 少子化により出産期女性数の減少
- ・ 移動
 - ① 地域で育てた子ども世代が都市へ流出 2010年は16.3%減少(学卒後の若者)
 - ② 他地域との間の移住(転入より転出が大きいと減少) 田舎暮らし移住など
 - ③ 諏訪地域内での子育て期世帯の住宅取得などによる移動(市町村間の増減)

2-2 転入者の増加による社会増加は可能か メモ

- ▶ 新規産業を育成して雇用拡大を図ることが可能か ・ 地域循環地場産業 ・ シルバー産業
- ▶ 製造業での中小企業の育成 ものづくりの魅力ある環境を育てられるか
- ▶ 観光業の振興による雇用力増加の展望は
- ▶ 暮らやすく住みやすい地域づくりによる、若者や子育て世代のU・Iターンの展望
- ▶ 田舎暮らし推奨による都会の中高年者の移住受け入れの展望は

3 諏訪の地域的な課題の鳥瞰 メモ

住みよく快適に 安心して暮らせる地域づくり

産業基盤の整備と育成 [雇用の確保・経済の活性化]

製造業や観光業の振興

これまでの蓄積と集積を活かし

中小製造業の育成・誘致

ものづくりの伝統と集積

高品質、いやし、高消費

観光地の成熟化推進 旅を楽しめ満足感

自然・文化的観光資源豊富
イベント、知名度、集客力
ホテル・旅館の集積
特急駅に隣接する観光地
上質有料の観光施設の創設

新たに

<成長が期待できる産業>

健康と老後の安心

医療と福祉分野の育成 長寿の里 (長い健康寿命) シルバー地場産業

福祉大学校・看護専門学校
温泉、東バル跡地、住民の健康
諏訪赤十字病院、介護入所施設
ホテル・旅館、保養施設

松本と比較して

- ・ 高等教育関係の人口が少ない
- ・ オフィス関係人口が少ない
- ・ 高級品小売業経営の困難さ
- ・ 物流の拠点として立地の困難さ
- ・ 大工場立地の土地の取得困難

商業地域振興

歩いて暮らせる街、個性的な店

駅周辺市街地の賑わい

おしゃれで楽しめる
市民生活の憩いの場

サービス業(医療・金融・飲食)
の集積、街路・歩道の整備

自家用車客中心

新興商業地の整備

日常生活用品購入で集客
専門店も多い商業センターに

大型店・専門店の集積
品揃え豊富で安価
店舗面積を広くとれる

[具体策 メモ]

A 医療系や健康・いやしの集積 メモ

医療・福祉関係の教育や研究機関

◇ 看護学校の整備

◇ 県立福祉大学校の大胆な拡充策 県立短大などに

保育中心から (現在) 保育学科(修業2年) 定員50人、受験資格は高卒同等
介護系人材の育成へ 介護福祉科(修業1年)定員20人 受験には保育士資格

◇ 医療系の短大、理学療法士学校(公立・私立)

◇ リハビリが充実した病院(温泉リハビリ病院) 中南信のリハビリセンターに

診療網の整備(拠点病院、地域病院、診療所)

介護サービスや施設の整備 在宅支援サービスの開拓

成人病の予防と改善 ☆ 長野県の平均寿命 男性は全国1位 女性も全国1位

☆ 諏訪市の平均寿命 男性は全国10位

★ 諏訪圏域の要介護認定者の高齢者中の出現率が非常に低い 健康寿命が長い

(平成22年) 諏訪圏域 14.9%、全国 16.8%、長野県は全国並、松本市 18.8%(?)

B 滞在型観光の可能性 ゆったり楽しみながら健康チェックと健康増進

接客上手な温泉ホテル(都市高齢者の湯湯治場) おもてなし

おいしい健康料理や食の改善学習 カリ-、塩分、カルシ-ム、蛋白の調整

医療機関との連携(人間ドック、脳ドック)

ユニークな温泉場(浴場)の点在

運動(すわっこランド、湖畔ウォーキング、湖畔ジョギング、トレッキング)

森林セラピー 住民の参加

楽しめる諏訪の四季と文化

周辺観光地の漫遊(あきない、楽しめる) 観光エリアを諏訪圏域、更には中南信に広げる

観光の情報提供 パンフレット、ネット

おいしいそば店探訪などのおすすめ情報(例)

観光客ニーズの視点からの情報提供(パンフレット、ネット)

滞在客の一日の過ごし方、スケジュールの例、おいしい食のスポット

初来諏客、リピーター、高齢夫婦、女性グループ、滞在客、日帰り客、団体客

C シルバー地場産業の可能性メモ

余暇を楽しむ、老人力の地域循環

➤ 街あるきを楽しめるまちづくり 周辺の人々、かりんちゃんバス利用、無料駐車場

➤ 街中に高齢者の拠り所

◇ 土足で入れる「みんなの家」 常設(週2位)の産直市場、屋台広場、軽自動車屋台

◇ 老大大活動、公民館活動、駅前みんなの広場、老人クラブ活動、

◇ カフェ、軽食堂、レストラン、

➤ 店舗情報のPR 「おはよう」のすわプラザ情報、婦人服店多数(ジョッピングが楽しめる)

➤ 高齢者向け良質なサービスの開拓 便利屋サービス、シルバー支援コンサル・プランナー

➤ 地産市場 軽トラ市、朝市、昼市、土曜日、 一次産品の活用

➤ 諏訪の四季と文化を楽しむ小ツアー(年間スケジュール) 地域住民対象、はとバスの発想

➤ 小規模な個人経営、NPO